

### 39期生（令和2年4月入学） 授業内容計画

教科名【 公衆栄養学概論 】

教員名【 奥谷 香(実務経験のある教員(元保健所勤務栄養士) )】

講義No.	授 業 内 容	
	大 分 類	内 容
1	公衆栄養学の概念 その1	オリエンテーション 公衆栄養学の概念、目的 公衆栄養活動（歴史：戦後）
2	公衆栄養学の概念 その2	公衆栄養活動（歴史：経済成長期～現代） 公衆栄養活動の現状と問題点
3	わが国の健康・栄養問題の現状と課題 その1	医療統計、生活習慣病の増加 少子化社会の現状と問題点 高齢化社会の現状と栄養・健康政策
4	わが国の健康・栄養問題の現状と課題 その2	わが国の食生活の変化 国民健康・栄養調査
5	わが国の健康・栄養問題の現状と課題 その3	食料需給と自給率、現状と課題 食品ロス、フードマイレージ、地産地消
6	公衆栄養マネジメント その1	公衆栄養のマネジメントサイクル スクリーニング・アセスメント 公衆栄養プログラムの目標設定と評価
7	公衆栄養マネジメント その2	公衆栄養プログラムの展開 公衆栄養活動と行政栄養士業務、地域特性への対応
8	公衆栄養マネジメント その3	食環境づくりのためのプログラムの展開 食品表示法、特別用途食品・特定保健用食品、 栄養機能食品、機能性表示食品、栄養成分表示の活用
9	栄養疫学 その1	栄養疫学の概要 栄養疫学調査（観察研究、介入研究） 横断研究、コホート研究、無作為割付比較試験等
10	栄養疫学 その2 わが国の栄養・食料政策 その1	食事調査の方法と活用（食事記録法等） わが国の栄養士・管理栄養士制度 栄養士法、栄養士の社会的役割、養成制度
11	わが国の栄養・食料政策 その2	公衆栄養活動と関連行政・法規 わが国の健康・栄養行政の組織と施策 関連法規（健康増進法・食育基本法・地域保健法等）
12	わが国の栄養・食料政策 その3	わが国の健康づくり施策の変遷（健康日本21等） 栄養・健康指導のガイドライン 食生活指針・食事バランスガイド等
13	諸外国の健康・栄養政策	世界の健康・栄養問題の現状と課題 国際機関の健康・栄養政策、諸外国の栄養士制度
14	日本人の食事摂取基準 公衆栄養学のまとめ	日本人の食事摂取基準の活用 公衆栄養学のまとめ（質疑応答）
15	学期末試験	

到達目標：・わが国の国民の健康状態、栄養・食生活の問題の現状と課題、対策を理解し、これからの栄養士が果たすべき役割を理解する。

- ・地域社会のニーズを把握し、適切な公衆栄養プログラムを計画・実施・モニタリング・評価・フィードバックするための知識を修得する。
- ・疫学の定義と目的を理解し、公衆栄養活動における栄養疫学の重要性を理解する。
- ・公衆栄養に関係する法律を理解する。

教科書名【 エスカパシック 公衆栄養学概論 同文書院 】

単位履修の方法と達成度の測定方法

授業の出欠と期末試験にて判定

- ・授業評価は出席回数が10回以上無ければ、D判定となり期末試験を受験できない。
- ・S・A・B・C・Dで判定（Dは不合格）  
（総合獲得点数 S：90点以上 A：80～89点 B：70～79点 C：60～69 D：59点以下※不合格）  
※D評価の者は、教員が必要と判断した場合には再試験を行うことができる。